

## 令和4年度 福岡市手をつなぐ育成会総括事業報告

### 1 法人理念

- 1、当事者・家族の願いを大事にして、職員を含む関係者一人ひとりを大切にした運営に努めます。
- 2、人生の主人公として、障がいのある人がその人なりの生き方や生きがいを作り尊厳を持った暮らしができるよう支援します。
- 3、障がい者団体を始め他の機関との連携を図り、地域に開かれた取り組みを行います。
- 4、新しい道を切り開いていくために学ぶ機会を大切にします。

### 2 経営方針

- 1、障がいのある人たちの働く場、生活する場、活動する場、訓練の場づくりを進めます。

○法人としてこれまで培ってきた経験・知識をもとに、個々のニーズに応じライフステージを通じた支援に取り組み、福岡市における障がい特に知的障がい児・者の福祉の向上に寄与することを目指します。

- 2、風通しが良い働きがいのある職場づくりを目指します。

○すべての職員が法人活動に積極的に参画意識をもって参加することができるよう、経営に職員の意見を反映させる等により活力のある職場づくりを目指します。

- 3、事業について障がい当事者や保護者によく説明するとともに運営協議会を定期的を開催してその意見を伺います。

○事業の透明性を高め、育成会の基盤である保護者会と連携した運営を目指します。

- 4、組織を不断に見直し、財政の健全性を確保します。

○育成会活動を次世代に引き継ぐために、社会福祉法人を取り巻く環境の大きな変化を踏まえて、組織の適正化や財政の健全化を確保します。

- 5、計画的な研修を行い人材の育成をはかります。

○法人活動に熱意と使命感を持った人材を育て、専門性の維持・継承を行うため研修計画を立て継続的に取り組みます。

### 3 事業の取り組み

#### (1) 評議員会の開催

開催年月日	内 容
定時評議員会 6月28日 ハイブリット形式 定員11名 10名出席(うち2名リモート出席)	議案 議案第1号 令和3年度計算書類(案)について 議案第2号 役員候補者の選任(案)について 報告事項 報告事項1 社会福祉充実計画の進捗状況について 報告事項2 令和3年度 事業報告について 報告事項3 評議員の選任について 報告事項4 評議員選任・解任委員の選任について 報告事項5 理事の死亡による退任について 報告事項6 福岡ひまわりの里の移転新築計画の進捗について 報告事項7 育成会保護者会による会員実態調査(アンケート)報告書について

#### (2) 理事会の開催

開催年月日	内容
第1回理事会 6月9日 理事総数9名中9名出席(うち2名リモート出席)	議案 議案第1号 令和3年度 事業報告(案)について 議案第2号 令和3年度 計算書類(案)について 議案第3号 評議員候補の推薦(案)について 議案第4号 監事候補の選任(案)について 議案第5号 評議員選任・解任委員会委員の選任(案)について 議案第6号 苦情解決処理第三者委員の選任(案)について 議案第7号 評議員選任・解任委員会の召集決定(案)について 議案第8号 定時評議員会の招集決定(案)について 報告事項 報告事項1 社会福祉充実計画の進捗について 報告事項2 令和4年度資金収支予算について 報告事項3 福岡ひまわりの里の移転新築計画の進捗について 報告事項4 会員実態調査(アンケート)報告書について 報告事項5 理事の死亡による退任について

<p>第2回理事会 10月6日 理事総数9名中 7名出席(うち2名リモート出席)</p>	<p>議案 議案第1号 理事長の不在による一時的な業務執行を代行する理事の選出(案)について</p>
<p>第3回理事会 10月31日 決議の省略</p>	<p>議案 議案第1号 職員等の育児・介護休業等に関する規程の一部を改正する規程(案)について 議案第2号 介護保険・社会福祉事業者総合保険(役員賠償責任保険)の契約更新(案)について 報告事項 報告事項1 理事長の職務執行状況報告書について</p>
<p>第4回理事会 11月28日 理事総数9名中7名出席(うち1名リモートでの出席)</p>	<p>議案 議案第1号 花田理事長の理事長及び理事の辞任に伴う新理事長の選出について 報告事項 報告事項1 理事長及び理事の辞任について 報告事項2 業務執行理事の職務報告について</p>
<p>第5回理事会 1月30日 理事総数8名中8名出席(うちリモート出席1名)</p>	<p>議案 議案第1号 ひまわりパーク上牟田の移転及び今後のあり方について 議案第2号 福岡ひまわりの里の移転新築計画等所要経費の見込み資料の変更(案)について 報告事項 報告事項1 福岡ひまわりの里実地指導の結果及び改善報告について</p>
<p>第6回理事会 3月28日 理事総数8名中7名出席(うちリモート出席1名)</p>	<p>議案 議案第1号 令和4年度資金収支補正予算(案)について 議案第2号 令和5年度事業計画(案)について 議案第3号 令和5年度資金収支予算(案)について 議案第4号 経理規程の一部を改正する経理規程(案)について 議案第5号 職員給与・旅費規程の一部を改正する職員給与・旅費規程(案)について 議案第6号 就業規則の一部を改正する就業規則(案)について 議案第7号 理事長及び管理者専決規則の一部を改</p>

	正する規則（案）について 報告事項 報告事項 1 理事長職務執行状況報告について 報告事項 2 心身障がい児緊急一時介護事業の廃止について 報告事項 3 社会保険労務士法人との顧問委託契約締結について 報告事項 4 ひまわりパーク上牟田の定期建物賃貸借契約の締結について
--	--

#### 評議員選任・解任委員会の開催

第 1 回 6 月 20 日開催 委員 3 名中 2 名出席	議案 議案 1 評議員の選任について
--------------------------------------	-----------------------

#### (3) 運営協議会の開催

高齢の委員の方も多く、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施を見送りました。

#### (4) 事業推進会議の開催

令和 4 年度は以下の会議を開催し、事業の推進及び改善に努めてまいりました。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から大部分はWEB会議システムを利用してリモート形式にて各種会議を行っております。

##### ①法人運営について

###### ア 経営会議

法人の経営方針及び職員の人事管理等について理事長・事務局長・施設長で年 2 回開催し協議を行い法人運営の推進を図りました。

###### イ 運営会議

毎月 1 回、事業の推進や計画並びに各種検討会議の状況や施設運営の状況、保護者会との連携、福祉情報の伝達等法人の運営に関わる事項について、理事長・事務局長・施設長・保護者会会長等で協議を行い、円滑な事業推進を図りました。

##### ② 各種検討会議について

###### ア 組織・人事・給与等に関する検討会議

法人の職員給与・旅費規程について、今年度も職員の処遇改善について理事長、施設長、事務局長、事務局職員等を中心に検討を行いました。その検討案を、全職員への説明して手当として支給しました。

なお、令和4年9月より、オスカー社会保険労務士法人と顧問契約を締結し、1月12日に管理者向けの労務管理研修を行いました。法改正・法人就業規則・社会保険・労働問題等の対応について常に助言を受けて進めています。

#### イ 福岡ひまわりの里あり方検討会議

福岡ひまわりの里の課題や今後の方向性について、理事長、施設長、事務局、保護者とで検討をおこないました。

移転用地の造成開発工事も完了し、建物の建築設計について新施設内の図面について協議を行いました。

令和5年夏頃に建設工事着工を予定しています。

#### ウ 虐待権利擁護・虐待防止機能に関する検討会議（虐待防止委員会）

今年度も、各事業所より委員を選出し、研修や職員の自己点検チェックリスト、アンケートによる利用者満足度調査等をとおして、職員の意識改革、支援の質の向上、利用者の意思を尊重した専門性の向上等を目指した取組みを行いました。また、12月26日に法人全体で権利擁護・虐待防止研修（リモート）を実施しました。

#### エ 共同事業検討会議（交流事業・実践発表会）

交流事業は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から開催を見送りました。

実践発表会は、集合形式とリモートを併用する形の実施を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、動画配信形式を利用し各事業所で視聴する方式で実施しました。

#### オ 本人活動支援会議

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、福岡なかまの会の実施を見送りました。

#### カ 事業部・A型検討会議

従業員の高齢化や厳しい運営状況・業務受託等の関係で不安定な運営が続く就労継続支援A型事業所と清掃事業の状況について理事長・施設長、事務局長等で今後の方向性や課題解決に向けて、年度中2回開催し協議を行いました。

また、冷泉公園詰め所の移転、東部療育センターの清掃受託等についても別途協議を行いました。

キ 法人運営強化を図る為の会議の開催について

事務担当者会議 年2回実施（会計部門について、インボイス制度研修、監査指摘事項について確認等）し共通認識を図りました。

税理士による助言指導 年2回実施（予算・決算等について）しました。

施設管理者・事務担当者会議は、年1回実施（予算・事業計画作成時等）しました。

③ 各種検討委員会について

ア 虐待防止委員会

報告については②各種検討会議のウのとおりです。

イ 作業開拓工賃向上委員会

各事業所の現状報告と対応について年3回実施し意見交換しました。

各事業所とも新型コロナウイルス感染症で販売会の中止や受注作業の減少と依然厳しい状況が続いていますが、各事業所での新しい取り組み等について意見を出し合いました。

ウ 高齢利用者支援委員会

福岡ひまわりの里・ひまわり園・ひまわりパーク六本松・ひまわりパーク上牟田・早良ひまわりハウスから職員代表のメンバーで構成し、リモート会議で7回実施しました。

今年度は、各施設・事業所での事例検討を中心に情報交換・情報共有の実施、専門機関出版の情報誌等による勉強会、研修を行いました。

エ 研修プログラム策定委員会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点からリモートによる会議を隔月で行いました。

職員の研修に対するニーズも多くあり、階層別研修、専門研修、事業所別研修、資格取得などに取り入れながら整理し、人材育成に効果的な研修が実施できるよう、プログラムを検討しました。

オ リスクマネジメント・防災対策委員会

リスクマネジメント・防災対策委員会では、社会福祉法人・福祉施設におけるリスクマネジメントの知識を高め、業務の標準化、マニュアルの整理等、各施設・事業所より委員を選出しリスクマネジメントについて検討しました。

また、昨年作成した事業継続計画（BCP）について、各事業所との意見交換、情報収集、課題の整理・分析を行い防災体制の改善方法等について検討、職員

への周知徹底を行いました。

#### 4 職員について

##### (1) 職場環境等の改善について

###### ① 職員給与・旅費規程の改正について

令和4年4月より新しい給与・旅費規程が適用され、新しい基本給のベースアップ、手当等の支給額を行いました。

###### ② 処遇改善加算と特定処遇加算申請の検討について

引き続き、月2万円の処遇改善手当や昇給分等に充てて職員に支給し処遇改善を図りました。特定処遇改善加算についても一時金等で支給しました。

また、令和4年2月より、新たな処遇改善臨時特例交付金により、職員に令和4年4月より一人平均7,000円を支給しました。

職員の給与面での改善のみならず、資格取得や職場定着につながるように取り組みました。

###### ③ 職員登用試験の実施。

1月から2月にかけて職員登用試験を実施。その結果、12名が受験し9名を正規職員等に登用しました。

##### (2) 研修について

###### ① 一般研修

新型コロナの感染拡大により、新任職員研修等をリモートで行いました。

###### ② 中堅職員研修

コロナの感染拡大により法人独自の研修は実施できませんでしたが、各種団体から案内のあるリモートによる研修会等に参加しました。

###### ③ 施設長研修

1月12日に管理者向けの労務管理研修を行いました

各種団体から案内のあるリモートによる研修会等に参加しました。

###### ④ 人権・虐待防止研修

虐待権利擁護・虐待防止機能に関する検討会議（虐待防止委員会）の報告のとおりです。

###### ⑤ 専門研修

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から実施しませんでした。なお、実践発表会による各施設での取り組みの資料については、法人全体で情報を共有し、今後の利用者支援の参考としています。

###### ⑥ その他の研修

各機関（県、市、社協）、施設種別ごとの研修会、民間外部研修等にWEB

会議システムを利用して参加しました。

### (3) 職員採用について

職員の採用については、人材確保が非常に困難な状況でしたが、事業所と連携して対応し職員確保を図りました。

毎年、福祉の合同職場面談会に参加していますが、新卒者の参加は毎年減少しており、採用につながらなくなっています。そのため、6月より当法人独自でインターネットを通じての説明会を毎月実施しました。結果、4名の新卒職員を採用することができました。

3月より、令和6年度卒業の新卒職員の採用活動も開始しており、施設見学やオンラインでの説明会を開催しています。

また、ハローワークだけでなく各福祉系学校を訪問し当法人の求人について周知も引き続き努めて参ります。

## 5 社会福祉法人が果たすべき地域貢献について

社会福祉法人が果たすべき公益的な地域貢献の役割については、「ふくおかライフレスキュー事業」に参画し事業運営に協力しました。

## 6 関係団体との連携強化

(1) 全国手をつなぐ育成会連合会の全国大会及び九州地区手をつなぐ育成会連絡協議会と連携し情報の収集を図りました。

### ① 名称 全国手をつなぐ育成会全国大会

令和4年度の全国大会については、福井県で新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から参加者を限定（各県代表者1名）して半日開催で行われました。令和5年度は1月27日～28日に愛媛県松山市で通常開催予定です。

### ② 第61回九州地区手をつなぐ育成会 九州大会鹿児島大会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、集合形式でなく記念誌及びDVDを作成し配布しました。

(2) 保護者会との連携

育成会の各種大会の参加や日常業務に至るまで保護者会との連携を図り、事業推進と運動推進との一体的な取り組みに努めました。

(3) 手をつなぐがん保険の運営

育成会会員である知的障がいのある方と家族を対象のがん保険について、令和3年度より運用を開始しました。今後も保護者や本人に向けて周知に努めます。

## 7 情報提供活動

### (1) 福岡市育成会だより（機関紙）発行

編集委員会（各部所から選出）を開催し機関紙を年4回発行しました。

法人の活動紹介だけでなく、消費生活センターの情報や保護者会からの災害時の対応等を掲載し広く周知に努めました。

発行部数 1, 500部

- ・ 174号 令和4年7月発行
- ・ 175号 令和4年11月発行
- ・ 176号 令和5年2月発行
- ・ 177号 令和5年3月発行

### (2) 全国手をつなぐ育成会月刊誌「手をつなぐ」の配布

60部を配布し育成会の活動を購読者に知っていただいています。購読者の拡大が課題となっています。

## 8 相談支援活動

### 【知的障がい者相談員の相談活動】

福岡市から委嘱された相談員（26名）が毎週水曜日（10:00～15:00）に当番制で事務局において様々な相談に応じるほか、自宅においても電話による相談に応じました。コロナウイルス感染拡大防止の観点から、福岡市との協議のうえ電話相談を中心に対応しました。

また、研修会は年間をとおして2回実施しました。（相談面接と面接記録の書き方、福岡市防災対策と知的障がい者の避難の方法）

・ 相談回数 50回 ・ 相談件数 50件 ・ 研修 2回

### 【相談内容】

療育	教育	進路	施設 入所	施設 通所	福祉	人権	余暇
	4	3	2	4	7	0	0
親亡 き後	医療	結婚	就労	その他	合計		
6	1	4	4	15	50		

## 9 事業活動

### (1) 事業部清掃事業

障がい者の就労事業として、令和4年度は5カ所の清掃業務の委託を受け、従業員14名、指導員7名のスタッフで業務を遂行しました。

## (2) 緊急一時介護事業

福岡市から委託を受け、心身障がい児(者)がいる家庭において保護者等の疾病、事故、出産、冠婚葬祭等のために介護が困難な時に、家族に代わって介護ヘルパーが手助けを行いました。

なお、当該事業は令和5年3月31日を以て事業廃止となりました。

### 【令和4年度実績】

区	分	数	値
利用登録者	総数		17人
	18才未満		6人
	18才以上		11人
ヘルパー登録者数			13人
利用状況	利用者実数		2人
	利用者延べ日数		17日
介護時間			102時間
利用者一人当たり平均年間介護時間			51時間

## 10 災害・緊急時の法人対応について

今年度は、災害で、法人内では特に被害はありませんでした。

台風や大雨警報時は、各事業所と連携を取り利用者・職員の安全確保に努めました。

今年度7月末から8月中旬まで当法人の事業所で新型コロナウイルス感染症のクラスター感染が発生しました。職員も半数が同時に感染したため、各事業所の協力のもと職員を派遣し対応いたしました。市・保健所とも連携して重症者を出すことなく感染者全員回復いたしました。

## 11 地域生活支援事業

### (1) グループホームの運営

知的障がい者の自立や地域での生活を支援するためのグループホーム（早良ひまわりハウス・第1・第3ひまわりハウス）を運営し、早良ひまわりハウスを中心に毎週各ハウスを巡回し生活指導にあたる等、バックアップ機能として入居者の生活安定の支援を図りました。

なお、第2ひまわりハウスは、利用者の減と世話人の確保、建物の老朽化等により事業所を休止しておりますが、令和5年度に再開を予定していま

す。

#### 早良ひまわりハウス1

設置年月日	平成29年4月1日
設置場所	福岡市早良区東入部1丁目9-1
利用者数	定員10名

#### 早良ひまわりハウス2

設置年月日	平成29年6月1日
設置場所	福岡市早良区東入部1丁目9-1
利用者数	定員5名

#### 第一ひまわりハウス

設置年月日	平成13年10月1日
設置場所	福岡市西区今宿東1丁目16-33
利用者数	定数4名

#### 第三ひまわりハウス

設置年月日	平成25年3月1日
設置場所	福岡市西区壱岐団地34棟201・301号室
利用者数	定数4名

## 1.2 スポーツ、文化活動への参加

### (1) スポーツ関係

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から全国・市のイベント全て中止になりました。

### (2) 文化活動関係

- ・令和4年度親子レクリエーション（福岡市こども未来局委託事業）  
11月27日に福岡市内の障がい児者と保護者200名を下関の海響館と唐戸市場カモンワープでの日帰りバスハイクを楽しんでいただきました。  
3年振りの開催で参加希望が多く、予定数を越えてしまい一部の方にお断わりをしないとイケない状況でした。
- ・第13回福岡市障がい児・者美術展  
令和4年12月20日から25日まで福岡市美術館で開催いたしました。
- ・令和4年度福岡市障がい者週間記念のつどい  
令和4年12月4日（日）に福岡市役所西側広場にて開催いたしました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点からステージイベント等のみで縮小して実施いたしました。

### 1.3 福祉施設の運営

(1) 福岡ひまわりの里（障がい者支援施設）

定員 50名 実数 47名（令和5年3月1日現在）  
事業内容 ① 生活介護事業 ② 施設入所支援事業

(2) ひまわり園（障がい福祉サービス事業所）

定員 60名 実数 73名（令和5年3月1日現在）  
事業内容 ① 就労移行支援事業 ② 就労継続支援事業B型  
③ 生活介護事業 ④ 日中一時支援  
施設外事業 福岡市役所地下「星の広場」で飲食販売（就労移行支援事業）店名「カフェ サンフラワー」

(3) ひまわりパーク六本松（障がい福祉サービス事業所）

定員 40名 実数 36名（令和5年3月1日現在）  
事業内容 ① 就労継続支援事業B型

(4) ひまわりパーク上牟田（障がい福祉サービス事業所）

定員 40名 実数 28名（令和5年3月1日現在）  
事業内容 ① 生活介護事業 ② 就労継続支援事業A型  
③ 就労継続支援事業B型 ④ 日中一時支援

(5) ライフサポートてをつなぐ（居宅介護事業所）

契約者数 44名 実利用者 28名（令和5年3月1日現在）  
事業内容 ① 居宅介護事業  
② 移動支援事業 ③ 重度訪問介護

(6) 特定相談支援事業所ひまわり（計画相談支援事業所）

事業内容 ① 障がい者指定特定相談支援事業  
② 障がい児指定特定相談支援事業

(7) 早良区第2 障がい者基幹相談支援センター

事業内容 ① 指定一般相談支援事業  
② 指定特定相談支援事業  
③ 指定障がい児相談支援事業